

# 建築学科 生活環境デザインコース カリキュラムマップ 2019年度

赤字:必修科目(27単位)

青字:選択必修科目(8単位以上)

● 彩の国連携力育成プロジェクト  
関連科目

科目群の学習・教育目標	1年		2年		3年		4年		
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
<b>導入科目</b> 1年次の少人数クラスにて、建築・インテリア・福祉空間など、これから学ぶ多様な分野の概要について理解を深める。	フレッシュマンゼミ ● ①								
<b>建築史</b> 建築や住宅の歴史を学び、それらを生み出した社会的構造を背景として考えることで、時の流れを超えてグローバルな視点から現代の空間を理解する基盤を築く。			近代建築史 ②	西洋建築史 ②	日本建築史 ②	住宅史 ②			
<b>計画</b> 快適で使いやすい空間を創造するために、人の生活・活動・行為との関係を理解するとともに、その文化的・社会的背景について学ぶ。	建築計画Ⅰ(住宅計画) ②		ライフスタイルと住空間 ②		住まい文化論 ②				
<b>デザイン</b> インテリアおよび建築のデザインについて、その特性を検討し実践するための理論と知識を学ぶ。さらにはデザインが求められる状況や、デザイナーの社会的役割と思想について理解し、現代的な提案につなげる考え方を身につけることができる。	生活と住まい ①		インテリアの空間構成 ②		インテリアの空間演出 ②	現代建築論 ②			
<b>実習・制作</b> 家具制作などの実習・体験を通して、ものづくりの技術とセンスを原寸大で学び、身につける。	デッサン・造形演習 ①		インテリアワークショップ ②		工芸デザイン ②				
<b>作図法</b> 三次元の立体や空間を図面やCGに表現する感性と技術を習得する。	CAD CADを用いて図面を描き、魅力的なプレゼンテーションを作成する能力を修得する。	図学 立体をイメージし、表現するためのさまざまな図法を習得する。	インテリアCADⅠ ②		インテリアCADⅡ ②	デジタルプレゼンテーション ②	生活空間の設計Ⅱ ③		
<b>設計製図</b> 多様な専門知識を総合し、設計条件に対する的確な提案を導き、適正なスケールを伴った建築空間としてまとめる構想力を身につける。図面を用いて空間的な思考を行うとともに、正確かつ魅力的に建築空間を表現し、他者とコミュニケーションをとる力を習得する。	建築図法 ②		住空間の設計 ③		環境共生の設計 ③	福祉空間の設計 ③	生活空間の設計Ⅰ ● ③		
<b>福祉空間</b> 高齢者や障がい者を含む誰もが安心して快適に暮らせる空間デザインに関する理論を学び、生活の中での問題を改善し、新たなニーズに応えることができる知識と思考力を身につける。住宅や施設的设计からまちづくりまで、生活をトータルにサポートする空間づくりを行うための力を養う。また、様々な人と連携して課題を解決するための知識・技術を身につける。	建築表現 ③		建築設計Ⅰ ③	住空間の設計 ③	環境共生の設計 ③	福祉空間の設計 ③	生活空間の設計Ⅰ ● ③		
<b>体験・実習</b> 医療・福祉の現場での実習・体験を通じて、人と向き合う態度や連携する技術を身につける。	ヒューマンケアと生活空間 ● ①		高齢者・障がい者の生活と空間 ②	協働デザインの手法 ● ②	福祉施設の計画 ②	介護福祉概論 ②	まちづくりと福祉 ②	卒業計画Ⅰ ④	
<b>実験演習</b> 建築・インテリアで用いられる仕上げ材料および構造材料、空間の環境的特性、ユニバーサルデザイン等の空間に関わる性能を実験により検証し、分析・考察することができる。	ケア空間体験実習 ● ② ※冬季集中				専門職連携実習 ● ② ※夏季集中		卒業計画Ⅱ ④		
<b>環境・設備</b> 建築および都市空間に関わる環境的な現象・問題と設備のしくみについて理解し、環境に配慮した人と地球に優しい空間を計画することができる。	環境共生住宅 ②		環境工学Ⅰ ②	環境工学Ⅱ ②	生活空間実験演習 ②		生活空間の設備計画 ②		
<b>材料・構法</b> 建築・インテリアを構成するさまざまな材料の特性と性能について理解するとともに、建築の架構形式・施工方法について学び、快適な空間を実現させる技術を習得する。	建築のしくみ ②		建築仕上材料 ②	木造住宅の構造 ②	建築設備 ②				
<b>構造</b> 安全な建築を実現するために、建築物に生じる力学的な現象を把握し、応力と反力の計算方法を習得する。	構造計画 ②		構造力学・演習Ⅰ ③	構造力学・演習Ⅱ ③					
<b>コンピューター</b> コンピューターを使うための基礎と、研究や分析・解析に応用する技術を習得する。	情報リテラシー ②		情報処理 ②						
<b>実務的知識</b> 建築に関わる社会的制度や現場の業務など、建築の実務において必要な知識を身につける。			建築法規 ②		施工と監理 ②	建築積算 ②			
<b>キャリアデザイン</b> さまざまな職種の職業性について学び、自分の将来像を幅広く展望した上で、卒業後の進路について自ら考え決定することができる。					インターンシップ・キャリア工房 ② ※夏季集中				
<b>カレッジマイスタープログラム</b> 建設プロジェクトの企画・設計から、実施・完了までの一連の工程を通して、計画実現に向けたチームによる課題解決方法やプロジェクト運営方法を習得する。			2×4木造建築工房Ⅰ ①	2×4木造建築工房Ⅲ ①	2×4木造建築工房Ⅱ ① ※夏季集中				